

広報 しんち

↑	3月1日現在 ()内は前月比
男	2,074世帯 (-2)
女	4,345人 (+0)
合計	4,559人 (+4)
	8,904人 (+4)

214号
元/4



握手の
握手、激励

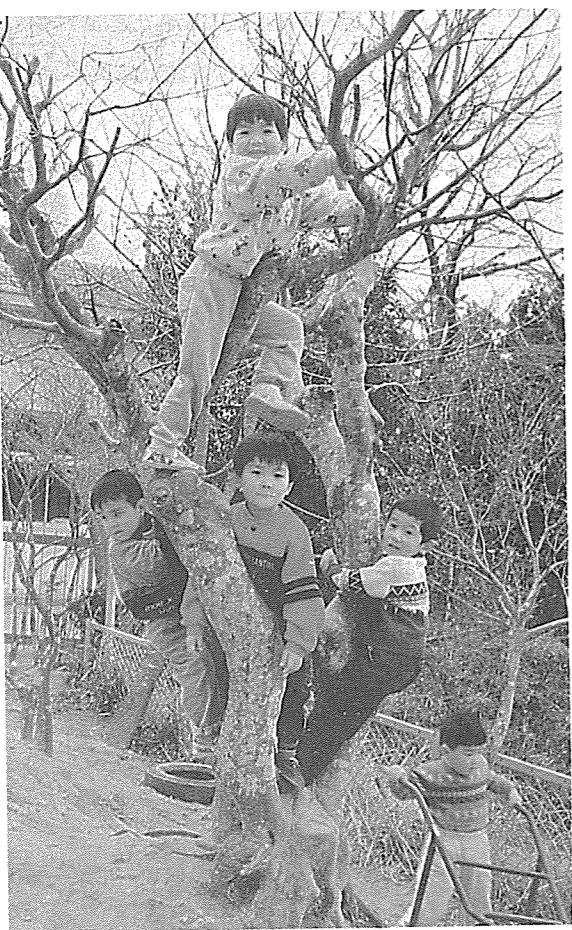
生活のリズムが
変わつても

厳粛な卒業式を終えて、思
い出多い校舎の玄関をほつと
した表情で後にする卒業生を、
先生方や在校生が見送る。握
手、拍手、激励。さまざまな
思いが交差する。三月十四日、
今年も尚英中学校の卒業式が
行われ、百五十人の卒業生が
新しい世界に旅立つていきました。

ところで今月は、進学・就
職・異動などで生活のリズム
が大きく変わつた方も多いと
思います。そんな時、注意し
ていただきたいのが交通事故。
特にこの時期は、入園・入学
したばかりの子供の事故が多
くになります。

交通安全で、これまで培つ
てきた力を新しい世界でも、
充分發揮してください。





道路整備

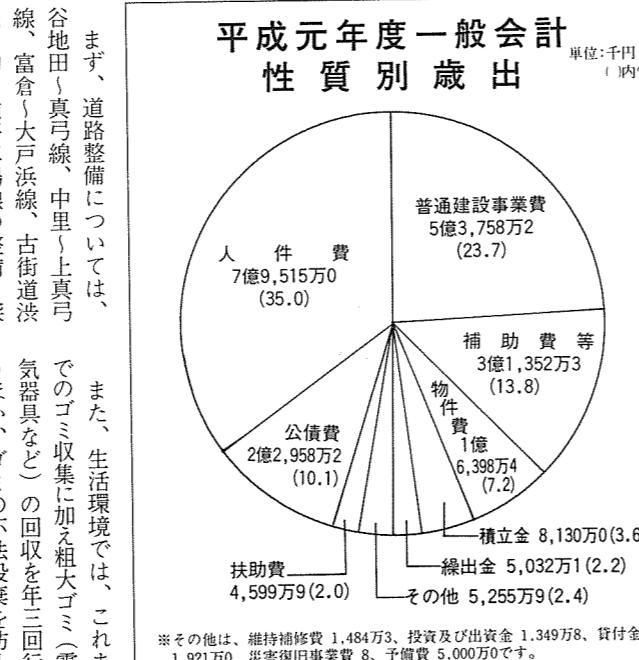
平成元年度一般会計は

本来の姿に立ちかえり

平成元年度の一般会計予算の歳入歳出予算の総額は、二十二億七千万円。昭和六十三年度に比べ三・四パーセントの減少となりました。これは相馬地域開発関連の武井地区農地造成事業と都市下水路整備事業がほぼ完了したこと、それに昨年度は町民柔剣道場を建設したことによるものです。前ページ下段に一般会計の歳入と目的別歳出をグラフで示しました。歳入では県支出金と分担金及び負担金が、歳出では農林水産業費、土木費、教育費がそれぞれ大幅に減少しているのはそのためです。

福祉と生活環境をいつそう充実

また、歳入の地方交付税と歳出の総務費の増加はふるさと創生一億円によるもので、これを除くと、今年度の予算是開発関連事業でふくらんでいた予算が、本来の姿に戻ったということが言えます。



そこで、今年度はハード面では町づくりアンケート調査でも要望が強かつた道路整備を中心に行なっており、ソフト面でも産業の振興、福祉の充実など諸施策に可能な限り重点的に取り組む一方、経費の効率化に努めた予算としましては、今年度はハード面でも

まず、道路整備については、これまで駒ヶ嶺停車場線の整備と深谷地田→真弓線、中里→上真弓線、富倉→大戸浜線、古街道渋谷→背中振線など四路線の舗装を行なっています。

次に、福祉の充実については、新地町の六十五歳以上の人口比率が一六・八七パーセントと県平均の一三・一二パーセントを大きく上回り、相双地区でも川内村の一八・四五パーセントに増員するとともに、六月からはデイ・サービス事業（五ページ参照）を開始します。

次ぐ長寿社会となることから、今年度は在宅老人の福祉を充実するため家庭奉仕員を一名おりです。性質別歳出は右表のと

などを重視に

22億7,000万円

今年度の町づくりの基本となる、平成元年度の予算が三月定例議会で決まりました。町の予算は、一般会計と国民健康保険・老人保健の二つの特別会計、それに水道事業会計の四種類。平成元年度予算の総額は、右表とのおり三十三億三千五百五万一千円で、一般会計の減少から全体では、前年度に比べ七・四パーセントの減少となりました。

これらの予算は、いざれも私たちの暮らしに直接関係するものばかりですが、ほとんどの事業を含む一般会計について、その概要をお知らせします。

●平成元年度各会計別当初予算総括表

会計名	元年度	63年度	増減率
一般会計	22億7,000万0	26億2,000万0	△13.4
特別会計	5億3,287万5	4億7,014万8	13.3
	4億2,157万6	4億451万8	4.2
	9億5,445万1	8億7,466万6	9.1
水道事業会計	1億710万0	1億472万8	2.3
合計	33億3,155万1	35億9,939万4	△7.4



平成元年4月1日

第214号

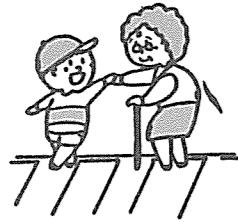
子供と高齢者の交通事故を防止しましょう。

<子供の交通事故の特徴>

1. 道路へのとび出し
2. 車の直前直後の横断



お年寄りにいたわりを



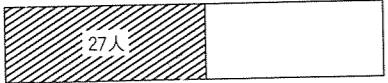
シートベルトを正しくつけましょう。



●シートベルトを締めいれば

→その半数は、助かった!

(昭和63年の状況—県警交通企画課調べ)



<4輪車乗車中でシートベルト非着用の死者52人中>

春の全国交通安全運動

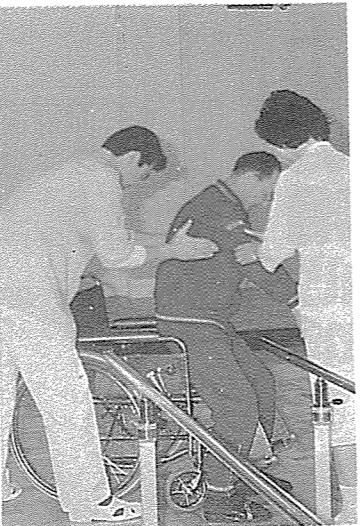
4月6日～4月15日



愛情でつつきでぎしく健全育成

●4月に前納した時と毎月納付した時の比較表

納付区分	毎月納付したとき	前納した場合	割引額
定額保険料	8,000円×12月 96,000円	93,680円	2,320円
定額保険料 + 付加保険料	8,400円×12月 100,800円	98,360円	2,440円

●在宅老人の入浴・食事・機能訓練など。・
デイ・サービス事業を六月から開始

体が弱かつたり、痴呆などのため、日常生活に支障のある六十五歳以上の方を対象に、入浴、食事、機能回復訓練、生活指導などを行うデイ・サービス事業

が六月から始まります。
デイ・サービス事業は、在宅のお年寄りの心身機能の維持向上と家族の負担を軽減させることを目的に、特別養護老人ホーム相馬ホームに委託して行われます。

なお、サービスは週一回で、利用料金は五百円。専用の自動車で送迎し、利用時間は午前十時から午後二時です。(送迎は前後約一時間)

後約一時間)
デイ・サービス事業をご希望の方は五月十三日(土)までに下記■申し込み先
役場町民課福祉係
☎六二一-二二一一国民年金
今月から保険料は
月8,000円となります

付加保険料(400円)は変りません

保険料は毎月納付することになっていますが、4月に1年分を前納すると保険料が割引されます。毎月納めるのがめんどうだという方も、ぜひ有利な保険料の前納制度をご利用ください。

三月定例議会が、三月十日から二十日までの十一日間の日程で開かれました。今議会で審議された議案は、固定資産評価審査委員の選任、七件の条例改正、平成元年度予算など全部で十七件。そのうち、消費税の導入に伴う町の施設の使用料と町営住宅の使用料を改正する二議案に修正動議が出され、施行日を四月一日から七月一日としました。なお、それ以外はいずれも原案通り可決されました。

議案の主な内容をお知らせします。

人事

◆新地町固定資産評価審査委員会委員の選任
任期満了に伴い、委員一名の選任について議会の同意を求めたもので、名取武司さん(杉目)を選任者として選任しました。

固定資産評価審査委員は、固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服を審査決定します。なお、固定資産評価審査委員は三名です。

条例

◆新地町ふるさと創生基金条例の制定について
地域の特色を生かし、創意工夫を凝らした個性的な魅力あるまちづくりを積極的に推進するため、ふるさと創生基金を設置しました。

基金は、ふるさと創生事業を実施するための財源に充てられます。

条例

◆水道事業給水条例の一部を改正する条例
消費税導入に伴い、料金を現行の水道料金(基本料金・超過料金)及びメーター使用料の合計金額に三パーセントを上乗せし、十円未満の端数を切り捨てます。

消費税導入に伴い、料金を現行の水道料金(基本料金・超過

条例

料金)及びメーター使用料の合計金額に三パーセントを上乗せし、十円未満の端数を切り捨てた額に

条例

消費税の導入に伴い、一時間当たりの使用料を、現行の使用料に三パーセントを上乗せし、十円未満の端数を切り捨てた額に

条例

消防団の活性化と組織の充実強化を図るため、各分団に訓練部長一名を配置しました。なお、団員数は三百九名と変わりませ

条例

◆新地町税条例の一部を改正する条例
地方税法の一部を改正する法律が昭和六十三年十二月三十日に公布され、昭和六十四年一月一日から施行されたことにより、所要の改正をするため専決処分したので、議会の承認を求めました。

条例

◆町消防団設置等に関する条例の一部を改正する条例
消防団の活性化と組織の充実強化を図るため、各分団に訓練部長一名を配置しました。なお、団員数は三百九名と変わりませ

条例

◆新地町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の制定
廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るため、現行条例を廃止し、新規は、七月一日から適用されます。

条例

◆新地町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の制定
廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るため、現行条例を廃止し、新規は、七月一日から適用されます。

条例

◆地域開発関連農用地造成第一回工事の委託変更契約
土壤改良工、畑地と道路の安

条例

全施設工及び幹線道路の舗装を追加することに伴い、(財)福島県農業開発公社との工事委託契約の変更を行いました。

条例

▽変更による工事委託金額一千三百九十五万二千円

条例

◆63年度一般会計補正予算
年度末の調整的なもので、歳入歳出それぞれ三百十九万四千二百五十五万八千六千円としました。

条例

◆63年度国民健康保険特別会計
災害による保険税の減免などをたな条例を制定しました。

条例

◆63年度一般会計予算
歳出それぞれ四億九千九百八十万二千円としました。

条例

◆63年度国民健康保険特別会計
歳出それぞれ三百十九万一千円を減額し、歳入歳出それぞれ二千三百九十五万二千円としました。

条例

◆63年度一般会計予算
歳出それぞれ四億九千九百八十万二千円としました。

3月定例会

消費税関連など十七議案を審議

六月納入分から水道料金を三パーセント引き上げ

昭和天皇の大喪の礼の行われる日を休日とする条例の制定について

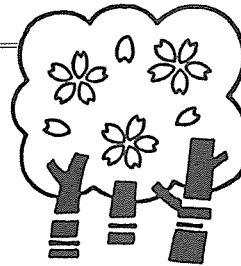
より適正な課税事務を行いました。また、要の改正を行いました。

固定資産税の納期につき、所要の改正を行いました。

一日から適用されます。

一日から適用されます。

消息



2/21~4/20 届出

▷出生(届出は14日以内に)
おめでとうございます。
(子供) (親) (地区)

正	佳	佐藤	智	今	泉	川	川	川	川	川	川	川	川	川	川
詩	織	木下	登	小	小	小	小	小	大	大	大	大	大	大	大
弓	隆	佐藤	正幸	小	小	小	小	小	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸
沙	美	田村	民雄	小	小	小	小	小	浜	浜	浜	浜	浜	浜	浜
郁	恵	目黒	和幸	小	大	大	大	大	新	地	新	地	新	地	新
真	奈	竹澤	光平	大	戸	戸	戸	戸	地	町	町	町	町	町	町
マ	カ	佐藤	利春	新	地	会	会	会	新	地	新	地	新	地	新
ド	穂	早川	秀樹	中	里	里	里	里	地	町	町	町	町	町	町
ミ	美	森	繁	渋	民	川	川	川	町	町	町	町	町	町	町
ミ	将	宍戸	登志男	小	大	戸	戸	戸	新	地	町	町	町	町	町
さ	さ	寺島	勝治	大	戸	浜	浜	浜	地	新	地	新	地	新	地
将	徳	佐藤	真一	下	真	弓	弓	弓	町	町	町	町	町	町	町

▷死亡(届出は7日以内に)
おくやみ申し上げます。(区)
(死者) (年齢) (地)

小野つる子	55才	鈴木	大戸浜												
濱野ミサ子	56才	鈴木	大戸浜												
森エイ	78才	鈴木	大戸浜												
横山昌三	80才	鈴木	大戸浜												
佐々鉄男	78才	鈴木	大戸浜												
小野ツ子ヲ	88才	鈴木	大戸浜												

今月の納税等		
水道料	国民年金	軽自動車税
岡、杉木地区	4月分	全期
福田地区と		
※納期限を守り、忘れずに入めてください。		

20日	19日	18日	17日	16日	15日	14日	13日	12日	10日	9日	8日	7日	5日	2日	1日	3月	28日	27日	23日	22日	21日	2月
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
三月定例議会(予算委員会)																						
就任祝賀	添田参議院議員法務次官	相馬方部衛生組合議会	相馬方部衛生組合議会																			

「みんなの声」を
募集しています

町では、より幅広い町民の皆さんの声を、これからの町づくりに生かしていくため、投書による「みんなの声」を募集しています。

先月、皆さんのお宅にお配りした「みんなの声」の用紙や役場前に設置した夢のポストで、すでにいくつかのご意見はいた

だいているものの、その数はごくわずかです。特に、十代・二十代の若者の投書はほとんどありません。

新地町が、相馬地域開発の進展と共に大きく飛躍しようとしている今、次の時代を見据えた町づくりを、全町民がいつしょに考えていくことが重要です。日ごろお感じになっていることでも結構です。お気軽に、あなた

の声をお寄せください。なお、ふるさと創生—みんなの声の用紙は切手不要です。

みんなの声についてのお問い合わせは、企画振興課企画調整係(☎621-2211)へ。



休日当番医

(相馬市内)

4月

- 9日 柏村内科 ☎366636
- 16日 大石医院 ☎353451
- 23日 金子医院 ☎353202
- 29日 井口医院 ☎362422
- 30日 三田医院 ☎353355

山長日誌
荒和英

地元政財会人との懇談会
県土地改良連合会役員会
原町保健所運営協議会
ことぶき大学、土地改良
原町支部役員会総会
県町村会定期総会、県緑化センター総会、県国保
連合会定期総会
会総会

新地高校卒業式
(株)ニチアス起工式、横川
福田婦人会総会、新地婦人会総会、新竜会総会
定例課長会、相馬方部衛生組合議会
相馬共同火発来所、東北電力相馬営業所長来町、
福田地区ほ場整備説明会
相馬北部土地改良役員会
相馬地方土地改良政治連盟役員会総会
三月定例議会(本会議)、
都市銀行二十社が中核工業団地視察
三月定例議会(予算委員会)

あいさつで広がる人の輪地域の輪